

令和 7 年度

事業報告

社会福祉法人やまもも福祉会

令和7年度 やまもも福祉会事業報告

社会福祉法人 やまもも福祉会

事業 高松保育園の経営
やまもも保育園の経営
延長保育事業
乳幼児保育事業
障害児保育事業
緊急一時保育事業（リフレッシュ保育事業）

1. ◎法人本部の運営について

御前崎市内全体においても、子供の数は確実に減少傾向にあり、特に高松保育園においては、その影響が出てきている。

財政的には、人件費と物価高騰の影響が大きく相変わらず苦しい状況が続いている。公定価格の引き上げや、物価高騰支援助金のお陰で何とかやりくり出来たという状況である。堅実な運営を心掛けて行くと共に、高松保育園に於いては更に定員見直しも視野にいれていく必要がある。

今一度初心に戻り、本法人が目指す「家庭的なぬくもりのある保育」「豊かな心を育てる保育」「生きる力の根っこを育てる保育」についてよく話し合い、職員一人一人の士気を高めつつ、地域に愛され、そして必要とされる園であり続けられるよう努力を重ねて行く必要がある。

◎高松保育園の運営について

令和7年度は、4月は68名でスタートし、入退園児が数名ずつあり、3月までには71名となりました。80名定員までには程遠く、園児数は減少傾向。また受入側としても職員は充足していても、療育を必要とする子たちのことを考慮しての配置となるとこれ以上園児を入れる余裕もなく、運営は頭を抱えるばかりである。

また令和7年度は、物価高騰による支援金を県より頂いたが、他にも補助金等ないものかと会計事務所に相談しながら行ってきた。職員の昇給については、4号昇給から2号昇給にし、1年間様子をみた。しかし、相変わらず人件費は高額がかかり、令和8年度も2号昇給で様子を見ることとなる。また最低賃金もUPし、常勤保育士を上回る様子も伺える。様々に改善策を考えてゆきたい。

園児は相変わらず元気一杯遊びや友達との生活を楽しめている様子が伺えた。日々マンネリ化しないよう保育環境を工夫し、様々な刺激を与えて、子ども達の成長を見守っていきたいと努力してきた。

園内研修では、高松保育園の保育や環境の設定の仕方など、様々な面の共有を図れるようにしてきた。また、保育の中での小さな悩みや疑問をできるだけ早く解決出来るようにし、生活・遊び環境を整えてゆけるよう取り組んできた。お互いに保育室を実際に見て回りアドバイスをもらったり、意見を言い合ったりして大変勉強(参考)になった。

令和7年度末、退職職員は多くいたものの、やまもも保育園からの交流異動で園内・職員の雰囲気も変わると思われるので、新鮮な雰囲気です令和8年度が過ごせるとよいと考えている。

令和8年度、園児の事を考えると、以上児クラス、特に就学を迎える5歳児(年長)の中で学校との連携を密に考えていった方がよいと思われる子が多いので、その子たちだけではないが、園児一人一人に対して、その子にとって良い環境(接し方等)を工夫してゆけるようにし、職員全員で子どもと保護者に対して役割を果たすことができるよう努力したい。

◎やまもも保育園の運営について

令和7年度は、新入園児28名と進級児を合わせた128名でスタートし途中入退園があり最終的には129名であった。ほぼ定員一杯で保育出来た為、委託費も落ち着いていたが物価高騰による影響は大きく、余力の少ない本園は昨年度のマイナスも重なり前半は非常に厳しい財政状態であった。後半になり、物価高騰支援の補助金や公定価格の引き上げなどがあり、何とか体制を立て直すことが出来た。

開園6年目を迎え、マスクを外しての生活が可能になり、子どもたちの笑顔がみられるようになった。ホットしたのもつかの間、今年度も一年を通じて様々な流行性疾患に加え、花粉や黄砂等、職員は相変わらずマスクを外せない状態が続いた。

そんな中でも子供たちは明るく元気一杯で、昨年度に引き続き年長組の子供たちを中心に、異年齢交流が盛んに行なわれた。一緒に手をつないで園外散歩にでかけたり、ドッジボール対決をしたり、中でもダンスが大流行し、皆で集まったのダンスパーティーがたびたび開かれた。一生懸命遊びこむ年長さんの熱い気持ちは小さい子どもたちにも大きな影響を与え、戸外遊びも室内遊びも一層盛んになり園全体が活気づいた。

保護者との関係性は年を重ねる毎に良好になってきているが、家庭での育児能力の低下は否めない。両親ともに忙しく育児と仕事の両立は大変だと思うが、離乳食の進め方をはじめ、歩行、排泄、着脱などの基本的な生活習慣の自立は年々遅くなってきており、保育園がリードしてゆく必要性を感じる。発語に関しても、幼児音が残る子が多く市の療育(言葉の教室)につなげるケースが増えている。

又 就学に関しても、子供たちがより良いスタートを切れるよう「架け橋」になろうと努力しているが、保護者との思いのギャップに悩む事も少なくない。今年度も支援を必要とする子に「ゆっくり丁寧に見てもらいながら始められる場所を…」と勧めたが、難しい面がある。(特に外国籍の子)

子供たちを取り巻く環境が目まぐるしく変化してゆく現在、今必要とされている保育園としての役割を常に模索しながら、職員一丸となって努力してゆきたい。

【法人役員会開催報告】

令和7年 5月27日（火） <苦情処理委員会>

令和6年度 苦情要望について報告

令和7年 6月 2日（月） <第1回理事会>

- ・令和6年度本部・施設事業報告（案）について
- ・令和6年度本部・施設会計報告（案）について
- ・理事及び監事の任期満了に伴う再任について
- ・評議員任期満了に伴う推薦について
- ・定時評議委員会の招集について
- ・その他報告事項

〃

<評議員 選任・解任委員会>

- ・評議員の選任について

令和7年 6月17日（火） <評議員会>

- ・令和6年度決算の承認について
- ・理事及び監事の再任について
- ・その他連絡事項

〃

<臨時理事会>

- ・理事長の選任について
- ・その他連絡事項

令和7年12月22日（月） <第2回理事会>

- ・令和7年度県施設指導監査の報告について
- ・その他連絡事項

令和8年 3月24日（火） <第3回理事会>

- ・令和7年度 本部・施設会計一次補正予算（案）について
- ・高松保育園前期末支払資金残高の取崩について
- ・令和8年度 本部・施設 事業計画（案）について
- ・令和8年度 本部・施設 会計予算（案）について
- ・給与規程の見直しについて
- ・旅費規程の見直しについて

【監事監査】

令和7年 5月27日（火） <決算監査>

令和7年12月 1日（月） <定期監査>

令和 7 年度

高松保育園・事業報告

令和7年度 歳児・月別在籍数

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計	途中入園	途中退園
4月	4	10	10	13	17	14	68		
5月	5	10	10	13	17	14	69	0才児1名	
6月	6	10	10	13	17	14	70	0才児1名	
7月	6	10	11	13	17	14	71	2才児1名	
8月	6	10	11	13	17	14	71		
9月	6	10	12	13	17	14	72	2才児1名	
10月	6	10	12	13	16	14	71		4才児1名
11月	6	10	12	13	16	14	71		
12月	6	10	12	13	16	14	71		
1月	6	10	12	13	16	14	71		
2月	6	10	12	13	16	14	71		
3月	6	10	12	13	16	14	71		
合 計	69	120	136	156	198	168	847	4	1

令和7年度 土曜保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	4	4	4	5	4	3	5	2	4	4	3	46
利用数	6	15	4	9	7	20	7	9	1	9	8	10	105

令和7年度 緊急一時・リフレッシュ保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0～2歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

令和7年度 延長保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
朝	13	8	5	14	15	5	15	17	10	9	13	7	131
夕	23	27	37	31	19	29	35	26	29	27	14	28	325
計	36	35	42	45	34	34	50	43	39	36	27	35	456

令和7年度 高松保育園 行事報告

月日	園児の行事	参加人数	月日	保護者会の行事
4/1	入園・進級おめでとうの会	園児 62 名 + 保護者各 1 名	4/12	第 1 回保護者会役員会
5/1	こどもの日お楽しみ会	園児 66 名	4/18	保護者会総会
5/17	家庭訪問	園児 52 名、後日 17 名		
5/22	親子バス遠足(日本平動物園)	園児 49 名、保護者 46 名	5/13	保護者会費集金 (前期分)
5/23	健康診断(内科)	園児 63 名、別日 6 名		
5/29	幼年消防クラブ結成式(消防署指導)	園児 13 名		
5/30	交通教室(警察署指導)	園児 61 名	5/31	第 1 回保護者会園内整備
6/7	第 1 回親子ふれあい活動	園児 39 名、保護者 46 名		
6/19	健康診断(歯科)	園児 67 名、後日 3 名		
6/20	プール開き	園児 63 名		
6/24	ちびっこおまわりさん(警察署指導)	園児 14 名	6/19・ 8/29	保育参加(3・4・5才児) ※給食体験あり
7/4	七夕お楽しみ会	園児 65 名		
7/11	花火教室(消防署指導)	園児 66 名		
8/5～6	夏まつり	園児 69 + 68 名	7/27	第 2 回保護者会役員会
9/3	スクラム防災訓練	園児 64 名、保護者 61 名	9/7	第 2 回保護者会園内整備
9/8	プール納め	園児 66 名	8/7～ 10/24	草取りボランティア 有志で協力(全 12 回)
9/12	音楽会グリーンシトラス	園児 66 名		
9/22	4 才児すこやか健診	園児 15 名	9/10・ 11/22	保育参加(0・1・2才児) ※給食体験あり
10/4	御社協ふれあい広場作品展示	園児 71 名		
10/18	たかほっこ運動会	園児 69 名 + 保護者 130 名		競技準備スタッフ協力
10/28	5 才児食育クッキング	園児 13 名	10/10	保護者会費集金 (後期分)
11/1	第 2 回親子ふれあい活動	園児 52 + 3 名、保護者 51 名	10/書	第 3 回保護者会役員会
11/11	グループホーム浜岡の家慰問	園児 14 名		
11/15	高松ふれあい広場	園児 71 名 + 保護者 30 名		掘りおこし有志で協力
11/20	5 才児花育教室	園児 14 名		
10/31	健康診断(内科)	園児 67 名、別日 4 名		
12/6	未満児-生活発表会	園児 23 名 + 保護者 50 名		
12/20	以上児-生活発表会	園児 41 名 + 保護者 90 名		舞台裏スタッフ協力
12/24	クリスマス祖父母参観会	園児 70 名 + 保護者 76 名		
12/25	5 才児みかん狩り(地域)	園児 13 名		
1/15	どんど焼き	園児 69 名		
1/16	4 才児懇談会	保護者 15 名		
1/19～2/19	かけっこ集会	全園児 71 名	1/18	第 4 回保護者会役員会
1/23	5 才児懇談会	保護者 14 名		
1/26	消火訓練(消防署指導)	園児 67 名 + 職員 21 名		
1/27	3～5 才児人権教室	園児 37 名		
1/ ～2/	個人面談(希望者)	0～3 才児保護者 35 名		
2/3	豆まき会	園児 69 名		
2/6	4・5 才児交通教室	園児 29 名		
2/20	5 才児卒園記念親子遠足	園児 14 名 + 保護者 14 名		
3/3	ひなまつりお楽しみ会	園児 65 名		
3/4	3～5 才児キッズプラザ自由参観	保護者 37 名	3/14	園内整備追加回
3/5	3 才以上児お別れ遠足	園児 41 名	3/13	保護者会総会
3/21	卒園式	園児 14 名 + 保護者 24 名		
毎月	ハッピーバースデー、防災訓練(避難・消火)、あいさつデー(毎月 10 日)、身体測定 キッズプラザ(3・4・5 才児：カワイ体育教室) 読み聞かせ会(全才児：アスパル職員)			
隔月	サッカー教室(4・5 才児)、かきかた教室(4・5 才児)			
その他	巡回相談(年 2 回)、食育クッキング(5 才児：みそ作り、カレー、クッキー、だし作り) 新入園児面接、入園説明会、職員救急法、採用試験(年 2～3 回)			

令和7年度 職員出張・研修実績報告

	月 日	研 修 会 名	開催地	出席者	内 容
1	4/26	掛川小笠保育士会・総会	掛川	11名	子どもの把握と理解
2	5/14	掛川小笠保育士会・給食研修会	菊川	大松	子どもと食事
3	5/19	西保連・理事会・総会・所長研修会	浜松	園長	お口育てで楽しくおいしく健康に
4	5/28	スクラム研究会	はま幼	めぐみ	5才児公開保育
5	5/30	県保育士会・総会	清水	福代	永年勤続表彰・トークセッション
6	6/11.13	救命救急講習会	本園にて	全員	消防署指導による救命救急
	6/16	県保・保育士研修会	静岡	彩花	対話を導くドキュメンテーション
7	6/20	県保連・総会及び施設長研修会	静岡	園長	個人を尊重しつつ繋がりを育む保育の役割
8	6/24	社会保険講座	掛川	山本	社会保険制度の仕組み
9	6/25	みなみめばえ見学会	市内	沖け	毎日通園見学・預かり説明会
10	6/28	乳幼児保健会・講演会	掛川	園長・北川・今坂	気になる子と言わない保育
11	7/2	西保連・中堅職員研修会	浜松	彩花	自ら学ぶことが出来る学び手になるために幼児期にするべきこと
12	7/5	掛川小笠保育士会・療育講演会	掛川	めぐみ	多様な子どもたちと育ちあう保育
13	7/8～10	キャリアアップ研修会	静岡	めぐみ	幼児保育
14	7/23～25	キャリアアップ研修会	沼津	松下	障害児保育
15	7/29	花育研修	動画	沖み・沖け	豊かな感性とやさしい心を育てよう
16	8/5	処遇改善解説セミナー	zoom	園長・沖け	処遇改善加算について
17	8/4	スクラム合同研修会	市役所	園長・沖み・今坂	遊び込む子はよく育つ
18	8/28	就学前健診の事前打合せ	市役所	沖み	市内小学校の就学前健診について
19	9/10～12	キャリアアップ研修会	浜松	今坂	乳児保育
20	9/13	掛川小笠保育士会・研究発表	掛川	沖け・今坂	つぶやきから広がる子どもの育ち～イエナプランより
21	9/19	西保連・理事会	浜松	園長	今後の行事、役割り
22	9/29～10/1	キャリアアップ研修会	静岡	鈴木	保護者支援・子育て支援
23	10/21～22	主任保育士研修会	沼津	福代	子どもの現在(今)と未来(明日)を支える保育の実現
24	10/23～24	民間園長研修会	浜松	園長	働きやすい職場づくり 園長に必要なリーダーシップとは
25	11/5～7	キャリアアップ研修会	浜松	今坂	マネジメント
26	11/18	県保・リーダーセミナー	浜松	沖け	保育実習指導の基礎知識
27	12/9	年金委員研修会	掛川	沖け	老齢年金について
28	12/19	県保連・施設長研修会	静岡	園長	いま、なぜ子ども真ん中なのか
29	1/30	スクラムスクールプラン推進委員会	市役所	園長	一年の振り返り
	2/3	西保連・理事会	浜松	園長	新規採用職員研修について
30	2/7	掛川小笠保育士会・保育のつどい	菊川	9名	劇団あつけらん・ワークショップ
31	2/17	給食担当者研修会	磐田	大松	糖尿病の予防について
市内 研 修 会 ・ 連 絡 会	★御社協ふれあい広場 打合せ会(年数回) 福代 ★掛川小笠保育士会 ・グループ研修会(年4回) 鈴木 ・理事会(年4回) 沖け ★スクラムスクール運営協議会 園長・保護者会長 ★子ども子育て会議 園長・保護者会副会長			★児童相談連絡会 6年度は参加なし ★個性伸長支援教育コーディネーター研(年2回) 沖け ☆就学支援委員会(対象児ありの場合) 沖け ★食育連絡会(年数回) 井口 ★園小連絡会(各小学校ごと年2回) 沖み・福代 ★市内園長会(毎月) 園長	

令和7年度 園児の事故（受診）報告

事故件数 3件

事故発生の時期と年齢

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児												
1才児												
2才児												
3才児												
4才児			①									
5才児								②				③

発生時刻

～8:15 (早番)	8:15～ 9:00	9:00～ 10:00	10:00～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～ 16:00	16:00～ 16:45	16:45～ (遅番)
	①	③					②	

怪我の部位と症状

	脱臼	捻挫	骨折	虫さされ	内出血	切創
顔				①		
足		③				②

事故の状況や原因、対応策など

- ① 虫取り網を使用して蝶を捕まえようと遊んでいた時に、唇を蜂に刺された、と本人の訴えあり。これまでにハチに刺された経歴は無しとなっていたが、赤く腫れていたため受診。針のようなものは抜いてくれた。――→危険な虫について絵本や図鑑で知らせるように申し合わせた。
- ② 帰りの自由遊びで、友達と一緒に運動場を走りまわって遊んでいた時、お迎えの保護者に気づき勢い良く走り出し、砂場の所で急に向きを変えた際に転倒。砂場の木杵にぶつけ切傷を負ったため受診4針縫合した。――→周りをよく見て、気をつけて遊ぼうねと繰り返し伝えていく。
- ③ 給食の準備中に足を引きづるように歩いていたためどうしたか問うと、足首の痛みを訴えた。午前の活動中に転んで足をひねったかもしれないとのこと。腫れもあったため受診し捻挫と診断された。――→体調に異変を感じたら教えてね、担当が近くに居ない時は誰でもいいんだよと、伝えていく。

令和7年度（4～3月）育児相談記録集計

相談件数（173 件）

園長	副園長	主任
		

クラス	健康・生活												社会性		家庭		その他	特記			合計
	食事	睡眠	排泄	着脱	病気	性癖	その他	発達				遊び	経済関係	家族関係	口頭	電話		ノート			
								言葉	身体	知能	情緒										
こがめ	10	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3	2	0	0	0	0	11	1	7	19	
こりす	8	7	0	0	0	0	0	0	1	0	10	1	0	0	0	2	17	0	12	29	
こじか	3	2	0	0	0	0	14	0	0	0	5	1	1	0	0	3	3	0	29	32	
こぐま	8	0	2	1	1	2	3	6	1	1	14	4	0	0	0	0	32	0	11	43	
ことら	2	2	5	0	0	2	0	0	0	0	3	6	1	0	0	0	18	0	2	20	
きりん	1	1	3	0	0	0	0	2	0	0	15	11	0	0	1	0	30	0	0	30	
合計	32	10	15	15	1	4	18	8	2	1	50	25	2	0	1	5	111	1	61	173	

令和 7 年度 園内研修 年間実施表

月	① 各歳児に合った、保育環境設定について考える	② 職員が日頃、疑問に感じたことや、再確認したい事等の話し合い	
		書記	日付
7 月	7/ 26(土) 未満児のみ実施	沖め	7/16 (水)
8 月	8/2 (土) 以上児のみ実施	松下さ	8/22 (金)
9 月	9/6 (土) 全クラス実施	今坂	9/12 (金)
10 月		北川	10/29 (水)
11 月	11/12 (水) 昼にて報告会で実施		
12 月			
1 月	1/17 (土) こがめ・ことら以外実施	鈴木	1/20 (木)
2 月		橋本	2/6 (金)
2 月	年間のまとめ・反省・考察		2/7 (土)

令和7年度 園内研修（共通理解）実施表

7月	7月16日（水）	書記	沖め
		内容	★午睡チェックの方法 ★避難道具等の位置
8月	8月22日（金）	書記	松下さ
		内容	★不審者対応 ★遅番時、最終児の見送りについて
9月	9月12日（金）	書記	今坂
		内容	★園外保育実施表について ★与薬について
10月	10月29日（水）	書記	北川
		内容	★未満児の玩具の使用制限について ★園庭遊具使用について
1月	1月20日（木）	書記	鈴木
		内容	★園庭遊具の使用について（再確認） ★ストーブの元栓・電源コードについて
2月	2月6日（金）	書記	橋本
		内容	★食事について ☆段ボールの処分方法・画用紙の使用 ☆名札の付ける位置
2月	2月7日（土）	内容	★保護者への挨拶（『ご苦労様です』に対して）

令和7年度 園内研修のまとめ

テーマ『保育士のスキルアップ』

◎園内研修を通して学んだ事、感じた事、悩んだ事、自分の振り返り、反省点等

【① 各歳児に合った保育環境設定について考える】

- ・自分のクラスの環境（遊びや生活）について意識して考えたり、見直す良いきっかけとなった。
- ・アドバイスをもらったり、実際にクラスの環境を見せてもらうことで、自分が考え付かなかった環境の設定の仕方があるのだとわかった。
- ・自分のクラス以外でも学びに繋がることがたくさんあった。
- ・環境を1つ変えるだけでも、子どもの動きが過ごしやすさに繋がったり、遊びがより広がったと感じる。
- ・クラスの様子の情報収集から、玩具を作ったり、アドバイスができるよう調べることで自分の遊びスキルアップに繋がった。
- ・もう少し環境設定を子どもの様子に合わせて変えたかったり、成長に合わせた手作りおもちゃをもっと作りたかった。

【② 職員が日頃疑問に感じたことや、再確認したい事等の話し合い】

- ・普段当たり前となっている事も改めて議題として取り上げることで、考え方の再確認ができたり、言語化することで、皆の共通理解になりよかった。じっくり話し合うことはとても大切だと改めて思った。
- ・『こうしましょう』という事を『どうしてなのか』の意味を知ったり『この方が良いかも』と良い意味で話しあい深めていくことが大切。
- ・共通理解の確認の場が定期的に行なったり、書面などで確認し合う事が大切だと思う。
- ・疑問をなかなか言える機会がなかったり新しい職員が増えていく中でそれぞれが違う捉え方になっていたりすることもある。
- ・テーマを決めることで、より意見が言いやすくなるのではないかな。話し合いのテーマが事前にわかるとより自分の考えを整えてから参加できるのではないかな。
- ・もう少し深い議題で話し合えると、保育観の共有になったのではと思う。
- ・なかなか議題が出てこなかった事についてはリーダーがもっと聞こうとする姿勢があればよかったと反省する。

◎自分自身や職員が今後もスキルアップできて次に繋がるように研修を行なうとしたら、どのようなことが良いと思いますか？是非意見を聞かせて下さい。

- ・自分のクラスだけではなく、ホールや園庭等の遊び方について考える。
- ・わらべうた、手遊び、行事にちなんだ歌や遊びの教え合いがあると、共通して楽しめる遊びが増えたり自分の知らなかったものを覚える楽しさがある。（複数回答）
- ・絵本の読み聞かせは、どの職員も参加でき、他クラスの様子も知れて良いと思う。
- ・テーマに沿った話し合い。（複数回答）
- ・クラスの気になる子への対応の仕方、保護者への伝え方。
- ・トイレトペーパーの芯や廃材でどんな遊びができるか検討する。
- ・保育の悩み、相談し合う場があるといい。（職員全体が一つになって楽しく保育ができるよう、疑問に思うことを話し合う。）

◎反省と考察

① について

- ・今年度は自分のクラスの保育環境を考えるということで、毎日の保育に直結しているものであり、保育士一人一人が意識しやすいテーマだったと感じる。
- ・環境を考えるということは、どうやっていこうかと自分の保育を見つめ直したり、振り返ったり調べたりすることで保育のスキルアップにつながっていったと感じる。
- ・他クラスの保育環境を見せてもらうことで、工夫されている所を知ったり、「すごいな」や『ここは課題』と感じ、自分が思いつかない工夫や設定を勉強できたと思う。
- ・自分のクラスを『見てもらう』機会は今まで経験がなく、緊張することでもあったが、『子ども達にとってより良い環境』になるためにアドバイスを聞かせてもらう場となり、大変勉強になった。
- ・保育環境設定は土曜日の職員会議の時間で行なった為、クラスをじっくり見て担当からも話を聞くことが出来て刺激に繋がりよかった。時間が限られた為、その日に全クラス実行できず、後日になったり出来なくなってしまった事があり反省点である。1クラスの時間をタイマーなどで決めておいても良かった。
- ・楽しく遊べる環境は、子ども達の興味、関心、成長発達により、どんどん変化していく為、子どもの様子や遊び方をよく見つめ、環境を変化させてタイミングを見極めていくことが大切である。

② について

- ・『共通理解』は話し合いをしたことで改めて『こんなにも考え方、捉え方が違う』ということが分かった。
- ・他園や他職種を経験している職員が気持ちをそろえ、同じ考えで保育をしていく為には、細かい事でも『これは、こういう考えのもとでこうなっている』という事を理解し、実践していくことが大切である。
- ・考え方の違いを話し合う場があり、『高松保育園のやり方、考え方はこう』という方向性を確認する大切な機会になった。
- ・共通理解は書記がリーダーとして会を進めていけるよう計画をしたが、なかなか積極的に意見を出す人ばかりではなく残念であった。リーダーとしても意見の集め方を工夫（経験年数、立場などで話をして出してもらう）すればよかったが、一人一人が自分事として積極的に意見を出したり、リーダーとして勤める意識があると高め合えて良い。
- ・話し合うことで今のやり方よりも、もっと優れた考えが出てくることで、新たにアップデートした方法が打ち出されていった。今後も時代の流れを捉えて『より、今に合っているやり方』にアップデートしていく柔軟さを持ち続けることは大切だと感じた。
- ・職員がすぐに決定事項を確認できるようにする為に、今後は共通理解専用のファイルを作り、置くようにするといいいのではないかな。

① ②について

- ・今年度は、昨年度の経験を活かし計画通りに進むよう行ってきた。大きい行事がある月は出来ないことがあるので、他の月に2回行う等工夫すると良いのではないかなと思う。

令和7年度

やまもも保育園 事業報告

令和7年度 歳児・月別在籍児数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	途中入園	退園
4月	5	23	23	26	26	25	128		
5月	5	23	23	26	27	25	129	4歳1人	
6月	5	23	24	26	27	25	130	2歳1人	
7月	5	23	24	26	27	25	130		2歳1人
8月	5	23	23	26	27	25	129		
9月	6	23	23	26	27	25	130	0歳1人	0歳1人
10月	5	23	23	26	27	25	129		
11月	5	23	23	26	27	25	129		
12月	5	23	23	26	27	25	129		2歳1人
1月	6	23	22	26	27	25	129	0歳1人	
2月	6	23	22	26	27	25	129		
3月	6	23	22	26	27	25	129		
計	64	276	276	312	323	300	1550	4	3

土曜保育実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	4	4	4	4	5	4	3	5	4	4	4	3	48
利用数	20	14	16	20	24	22	15	31	19	23	26	17	247

延長保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
朝	20	22	36	48	28	17	28	21	30	25	26	34	335
夕	13	7	19	19	26	18	23	21	26	24	13	23	232
合計	33	29	55	67	54	35	51	42	56	49	39	57	567

リフレッシュ保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4時間未満	0	2	1	4	1	5	4	2	1	4	3	3	30
4時間以上	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	5
合計	0	2	1	4	1	6	4	2	4	4	3	4	35

令和7年度 やまもも保育園行事報告

月日	園児の行事	参加人数	月日	保護者会の行事
4/1	入園進級おめでとうの会	親子 106 組	4/12	第 1 回保護者会役員会
5/2	子どもの日お楽しみ会	園児 129 名	4/18	保護者会総会
5/20	幼年消防結成式	園児 25 名		
7/5	家庭訪問	園児 130 名		
5/27	親子ふれあい遠足（原子力館）	園児 76 名+保護者	5/	保護者会費集金
5/30	内科検診	園児 129 組	5/31	第 1 回保護者会園内整備
6/19	歯科検診	園児 130 名		
6/14	第 1 回親子ふれあい活動	園児 62+保護者		
6/20	プール開き	園児 124 名		
7/4	七夕お楽しみ会	園児 120 名	7/12	第 2 回保護者会役員会
7/26	地区センター夏まつり	園児 40 名		
8/1.19	すこやか健診	4 歳児 27 名		
8/6.7	夏祭り	園児 129 名		保護者会役員協力
9/5	プール納め	園児 130 名	9/13	第 2 回園内整備
9/3	総合防災訓練・園児引き渡し訓練	園児 118 名		
10/4	市社協ふれあい広場作品展示	園児 129 名		
10/24	やまもも親子運動会（未満児）	園児 51 名+保護者		保護者会役員協力
10/25	やまもも親子運動会（以上児）	園児 76 名+保護者		保護者会役員協力
11/21	内科検診	園児 122 名	10/31	第 3 回保護者会役員会資料配布
11/8	第 2 回親子ふれあい活動	園児 56 名+保護者		
10/21	ジュピロ巡回サッカー教室	中止		
9/10	めだかの贈呈式	5 歳児 25 名		
11/14	未満児祖父母参観	未満児 50 名+保護者		
12/5	やまもも生活発表会（未満児）	園児 48 名+保護者		保護者会役員協力
12/13	やまもも生活発表会（以上児）	園児 78 名+保護者		保護者会役員協力
12/24	クリスマスお誕生会	園児 127 名		保護者会役員協力
1/15	どんど焼き	園児 125 名	1/17	第 4 回保護者会役員会
1/19	人権教室	5 歳児 23 名		保護者会役員協力
1/30	以上児祖父母参観	以上児 71 名+保護者		
2/3	豆まき会	園児 116 名		保護者会役員協力
3/7	卒園記念バス遠足（サファリ）	5 歳児 23 名		
2/25	交通教室	4.5 歳児 42 名		
2/27	かけっこ納め	園児 119 名	3/13	保護者会総会・新役員選出
3/3	ひな祭りお楽しみ会	園児 122 名		
3/21	卒園式	5 歳児 25 名		
毎月	・防災訓練（地震・火災 内 1 回は消防署指導） ・誕生会 ・身体測定 ・キッズ体操（月 2 回）カワイ体育教室指導の運動遊び ・読み聞かせ会（全歳児 アスバル職員による） ・スクラムあいさつデー（毎月 10 日） ・かきかた教室（5 歳児）			
隔月	・サッカー教室（4・5 歳児） ・かきかた教室（4 歳児）			
その他	・個人面談 ・懇談会 ・巡回相談（年 2 回） ・新入園児面接 ・入園説明会 ・職員救急法			

令和7年度 職員外部研修実績報告

	月日	研修会名	開催地	出席者	内 容
1	4/26	掛川小笠保育士会総会	掛川市	12 名	子どもの把握と理解
2	5/2	個性伸長支援教育コーディネーター研修会	御前崎市	藤田	御前崎市の個性伸長支援について
3	5/14	掛川小笠保育士会理事会・給食研修会	掛川市	藤田	子どもと食事
4	5/19	県保連西部支部総会・研修会	浜松市	相澤	お口育てで楽しく美味しく健康に
5	5/28	スクラム合同研修会	御前崎市	水野	たのしいね、もっとやってみようをめざして
6	5/30	静岡県保育士総会及び研修会	清水市	温井	今“からだ”から考える子育て
7	6/19	小笠地区学校保健会講演会	掛川市	相澤	体の成長と歯並び～矯正治療のタイミング～
8	6/20	静岡県保育連合会総会・所長研修会	静岡市	松林	個性を尊重しつつつながりを育む保育の役割
9	6/23	こども子育て会議	御前崎市	松林	
10	6/24	スクラム合同研修会	御前崎市	温井・平松	育ちを繋げ子どもが自ら動き出す保育
11	6/28	乳幼児保健会	掛川市	川越・山下	「気になる子」と言わない保育
12	7/2	中堅保育士研修会	浜松市	岡本	「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか？
13	7/5	めばえ療育講演会	掛川市	掛川市	多様な子どもたちと育ちあう保育
14	7/8-10	キャリアアップ研修会	静岡市	矢部	幼児教育
15	7/23-25	キャリアアップ研修会	沼津市	高桑	障害児保育
16	8/1	育児相談研修会	浜松市	山下	保育のコミュニケーションを考える
17	8/4	スクラム合同研修会	御前崎市	水野・平松・矢部	学びを繋げる質においての連携とは
18	8/5	まるっと解説セミナー	Zoom	松林・藤田	処遇改善変更点について解説
19	8/21	私の主張	御前崎市	松林	
20	9/10-12	キャリアアップ研修会	浜松市	水野	乳児保育
21	9/13	掛川小笠保育士会研究発表	掛川市		つぶやきから広がる子どもの育ち
22	9/19	令和7年度初任職員研修会	浜松市	大西	わにわにの絵本ができるまで
23	9/29	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に関する自治体説明会	Zoom	松林・藤田	保育所等の職員による虐待に関する通報義務等について
24	9/30	歳児別研修会 4 歳児 北こども園	御前崎市	矢部	4 歳児公開保育
25	10/6	人権啓発セミナー	オンライン	松林・藤田	孤独・孤立対策推進シンポジウム
26	10/15-17	キャリアアップ研修会	浜松市	矢部	食育アレルギー
27	10/23	民間園長研修会	浜松市	園長	
28	10/26	母子歯科保健講習会		相澤	小児の口腔機能の発達と口腔機能不全症への対応
29	11/5	保育士・保育教諭研修会	Zoom	8 名	児童を性暴力から守る カスタマーハラスメント
30	1/20	救命救急講習	自 園	10 名	心肺蘇生法について
31	1/21	企業と人権セミナー	オンライン	川越	
32	1/23	静岡県保育研究発表会	静岡市	平松	すべての子どもの権利と育ちを保障してゆく社会の実現
33	2/3	保育士・保育教諭研修会	清水市	山下	配慮を必要とする子の保護者への対応
34	2/7	掛川小笠保育士会保育のつどい	掛川市	10 名	人形劇団「あっけらかん」
35	2/17	保育所等給食関係者研修会	磐田市	竹田	日本人の食事摂取基準と児童福祉施設における食事の提供
36		キャリアアップ研修会	e ラーニング	水野	保護者対応
37		キャリアアップ研修会	e ラーニング	矢部	保護者対応
38		キャリアアップ研修会	e ラーニング	川村	障害児保育
39		キャリアアップ研修会	e ラーニング	松本	保健衛生・安全対策

令和7年度 園児事故報告

事故件数16件

事故発生の時期と年齢

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児												
1才児			③			⑩	⑫		⑬⑭			
2才児		②										
3才児												
4才児			④	⑤⑥	⑧		⑪					
5才児	①			⑦	⑨				⑮⑯			

発生時刻

～8:15 (早番)	8:15～ 9:00	9:00～ 10:00	10:00～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～ 16:00	16:00～ 16:45	16:45～ (遅番)
⑩	①⑮⑯	②④⑤	③⑥⑪ ⑬⑭	⑨	⑦	⑧⑫		

怪我の部位と症状

	脱臼	傷	打撲	ひび	虫刺され	異物
歯		⑤⑧⑨ ⑩⑪⑮				
顔		①③④ ⑥⑦	⑭	②		
手・腕	⑬					
目						⑫⑯

事故原因となったもの

- ①転倒した先に、のぼり棒があった（5才児：切創）
- ②引き戸に挟む（2才児：ひび）
子どもが引き戸を開閉できないよう徹底する。
- ③ベンチに座っていてバランスを崩す（1才児：擦り傷）
- ④三輪車の持ち手につかる（4才児：切創）
- ⑤保育室で転倒する（4才児：歯肉出血）
- ⑥泳いでいてプールサイドにつかる（4才児：切創）
- ⑦転倒し、持っていた椅子につかる（5才児：切創）
- ⑧保育室で走り転倒する（4才児：歯肉出血）
- ⑨プールに潜っていてプールサイドにつかる（5才児：歯肉出血）
- ⑩保育室で走り転倒する（1才児：歯肉出血）
- ⑪運動会練習でバレーボールを持ったまま転倒する（4才児：歯が抜ける）
- ⑫カウンターに置いてあった虫よけスプレーを触る（1才児：目の充血）
子どもの手の届くところに置かないようにする。
- ⑬原因不明（1才児：肘内障）
- ⑭足を滑らせて転倒。机の角につかる（1才児：打撲）
- ⑮保育室で足を滑らせ転倒する（5才児：歯のぐらつき）
- ⑯風が吹き目の中に砂が入る（5才児：目の充血）

令和7年度 園内研修の年間個人反省（未満児）	
テーマ	『たのしいな♡』を育てよう～様々な表現活動を通して～
ねらい	◎様々な遊びの経験を通し、たのしいな、やってみようの気持ちを育み、心豊かに過ごす。 ◎親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、室内の掲示、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。 ◎行事や毎月の誕生会に参加する中で、園全体で季節の歌や手遊び等を楽しむ。
『たのしいな♡』について の反省	◎様々な遊びの経験を通し、たのしいな、やってみようの気持ちを育み、心豊かに過ごす。 0歳児・初めての経験となる為、保育者からの提案や誘いかけ等が多くなる。子どもの様子や子どもの姿や様子を見ながら、何に興味があるか等を考え、遊びを提供したり、どんな玩具を製作するか考えた。自ら遊び出せるように手作りおもちゃを配置したり、楽しいねと一緒に遊び込むようにした。 1歳児・毎月の歌や絵本をテーマにして、作品展、運動会、発表会の行事へもつなげることが出来た。絵本を通し、発語を促したり、オノマトペを楽しむ姿や食材に興味を持てる子もいて良かった。担当から積極的な遊びの環境設定や体験をさせてあげられることでより楽しめた。 2歳児・毎月その季節に合った遊びや保育者が仕掛けた遊びを提供する事で、興味を持ったり、好奇心を刺激する良い機会になった。興味の幅、経験にも個人差があり、子どもの姿、成長を捉えることにも役立った。子どもの中から「やりたい」という声上がり、一年通して遊べた。廊下の環境を設定できなかった事が反省点である。 ◎親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、室内の掲示、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。 ・毎月のおたよりで手作りおもちゃや絵本、歌など紹介をしたり、ホワイトボードや写真で様子を掲示し、紹介できた。 ・作品展やふれあい広場の作品展や発表会で紹介できたことで、クラスでやっていることを保護者にも伝えることが出来た。 ・環境構成がテーマだったクラスは、写真や実物で紹介できなかった。また、おたよりでのアプローチ不足であった。 ・保護者に伝えるだけとなり、家庭でも楽しんでもらえたり、活用できるような配慮、確認等が出来なかった。 ◎行事や毎月の誕生会に参加する中で、園全体で季節の歌や手遊び等を楽しむ。 ・自分が知っている歌、手遊びだけでなく、新しい歌、手遊びを知ることが出来た。季節の歌、手遊びについては、引き続き、共通理解のもと、取り入れていきたい。 ・行事、誕生会の前に保育室で繰り返し口ずさんだり歌ったりする事で、子ども達の中に自然に歌や振りがしみこんでいったと感じる。園全体で歌う事で一体感も生まれ、行事や誕生会にも興味を持って参加できた。
まとめと考察	“楽しいな、やってみよう”を実現するためには子ども達の姿や様子、興味のある遊び等を知ることだけでなく、経験してほしい遊びや月齢に合った遊びの紹介や提供等、保育者側からの発信や誘いかけも大切であると実感した。保育者自身も楽しんだり、魅力のある遊び、玩具、触れ合いの仕方等考える良い機会となり、スキルアップにつながった。より子ども達の遊びが広がったり、充実していくと感じる。 日々の様子を写真掲示やホワイトボード等で知らせることで、一日の子どもの姿をお伝えしたり、安心感を持って家庭との連携をとることもできた。 また、一年間クラスで取り組んできた事、それを子ども達が楽しむ姿をそれぞれ『生活発表会』という場で伝えることが出来、園内研修の意義を保護者にも知って頂ける良い機会となった。 毎月テーマを決め、それぞれのクラスで取り組んだことで、ねらいを持ってクラス経営が出来た。また、活動内容は違えど、定期的に話し合いや報告を聞くことで、他クラスが取り組んでいる事を知ることができ、自分のクラスにも取り入れたりすることもできた。しかし、園内研修時間の確保や縦のつながりとしては少し薄かったのではと反省した。 “表現”にもいろいろあるので、様々な角度から今後も子どもの成長を支援していきたい。

(令和7年度) 園 内 研 修 年 間 反 省	
テーマ	異年齢で遊べる環境づくり
ねらい	・子ども達が、自分から好きなあそびを見つけ遊び込めるような環境を整える。 ・季節の動植物、自然物を取り入れた環境づくりを行う。 ・異年齢で一緒に遊びながら子ども達の小さな発見を大切にし、そこから遊びが発展していけるように環境づくりをする。
内容	◎職員会議では来月の内容確認と打ち合わせ・準備を行う。
方法	◎子ども達の実体験をもとに環境を整えていく。 ①園庭・戸外の環境を整える。 ②異年齢で交流が出来る機会を設ける。(2～3ヶ月に1回は行う。)
★ねらいについての反省 ・子ども達が、自分から好きな遊びを見つけ遊び込めるような環境を整える。 ・3歳児の子ども達の一言で始まったバーベキューごっこ。まずはクラスで楽しみ、そこから戸外でも遊び始めたことで異年齢も加わり遊び方が広がった。3歳児は作品展、その後異年齢交流・活動にも繋がった。 ・砂場玩具の表示は良かったが、貼りだしの時期が遅かったことが反省。また、表示通りに片付けられないことがあるので意識出来るよう一緒に行う時を作る必要があった。 ・花壇の花から、ジュース作りやままごと等に発展した。5歳児は、製作台にいろいろな素材を用意したことで子ども達自らアイディアを出し合い遊びが広がった。 ・季節の動植物、自然物を取り入れた環境づくりを行う。 ・今年は天候に恵まれず、散歩へ出掛け自然物を探しに行くことがあまりできなかった。その為、自然物の環境作りは思うように進めなかった。 ・園内では、小さな生き物を見つけ各クラスで観察し、気になったクラスの生き物を見にいく姿があり、そこでやりとりがたくさん聞かれた。 ・園庭花壇には、花が植えてあり、「色水遊びをやりたい」の一言から、ボトル入れを用意したり、砂場セットを子ども達同士で持ち寄り、花を摘んだり、友だちや異年齢で分け合って作り楽しむ事が出来た。その様子から自由な時間に異年齢で関わり合いながら楽しむ事も出来た。 ・異年齢で一緒に遊びながら子ども達の小さな発見を大切にし、そこから遊びが発展していけるように環境づくりをする。 ・バーベキューごっこに異年齢も興味が湧き、関わったり、真似して遊ぶ姿が見られ発展していった。その中で5歳児は小さいクラスの中に入っていくことに恥ずかしさがあり、関わりが少なくなってしまう姿があったので、3歳以上児全体で楽しめるよう、ペア作りをする。ペア活動を取り入れた事で、それぞれの存在を知り、意識するようになる。時期に合わせて活動を行ない、回数を重ねるごとに優しさや思いやりの気持ち、仲間意識が育まれたように感じた。 ・今年はペアを夏頃に決めたが、もう少し早めに決め1年を通して関わり合える環境を作ることで子どもの変化をもっと感じるのではという意見もあった。来年度も検討していくとよいと感じた。 ・異年齢で交流が出来る機会を設ける。 季節毎活動を行い、反省をする。(別紙参照) ・異年齢交流の行ない方や内容について(計6回) ・今年度は、天候に左右されることが多く計画通りにいかないこともあったが、子ども達の様子や声から新しい活動も出来て繋がりのある交流が出来た。来年度の継続もありだと感じた。回数も準備も無理なく出来たので良かった。 ・他クラスを意識出来るきっかけであり、子ども達も関わる楽しさを知ることが出来たと感じる。ペア決めも早めに行ってもよいと感じた。 ・異年齢交流を行ってきたが、日々の遊びの中で関わる姿はあまり見られなかったと感じた。 ・活動内容が5歳児に負担が多くなりすぎず、自由な遊びと関わり合う活動の両方があってよかった。 ★まとめと考察 ・今年度は、異年齢で遊べる環境作りとしてペア活動を多く取り入れていくことが出来た。関わり合うことが恥ずかしくて苦手な子でも、ペアで決まっていることにより少しずつ打ち解け、異年齢で関わる楽しさを味わうことが出来た。保育者が決めてしまわず、5歳児を筆頭に子ども達で決めたことも意識出来るきっかけとなった。活動内容は、季節に合わせて行ない、いろいろな遊びが子ども達や保育者から上がり、そこからどのように楽しみ発展していくのかじっくり見守ることが良かった。環境も用意しすぎてしまわないよう子ども達の声を大切に拾い、広がっていくよう配慮した。天候にも左右されたが、園全体でペア活動を楽しみ時間となるよう臨機応変に行えたことも良かった。 ・保育者の環境設定も季節に合わせて行ったが、取り掛かりが遅くなってしまうたり、壊れてしまったものを直すことができないこともあったので、声をかけあい早めに行うべきだったと反省をする。夏場の日よけは検討する事が必要だと感じた。 ・一年行っていき、保育者自身ペア活動を子どもたちと一緒に楽しんだり、どんな環境設定が良いかじっくり考え子ども達に合わせたことを取り入れていくことが出来、スキルも上がったと感じ、良い研修となった。	

令和7年度 園内研修（未満児）

年間計画実施表

テーマ		『たのしい♡』を育てよう ～様々な表現活動を通して～		ねらい	様々な遊びの経験を通して、たのしいな、やってみようの気持ちや育み、心豊かに過ごす。 ・親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、室内の掲示、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。 ・行事や毎月の誕生会に参加する中で、園全体で季節の歌や手遊び等を楽しむ。		
		(4・5月) 6月	7月	8月	9月		
いち組	手作り玩具	【風船マット】 0歳児にとっては何事も初めてなので楽しんで取り組めるよう工夫した。また、好き嫌いが分かれるので、楽しんで声掛けして進めていった。マットに高さがあるの、よじ登ったり、うつぶせになって、パラソルをとって楽しんだ。不安定な揺れや高さがあるので、落ちないよう、見守りが必要。	【スポンジおさかな・ひっぱりスポンジ】 ねらいが0歳児には少し高すぎたと思うが、素材の感触や水の心地よさは味わえたかなと思う。保育者が握って水がしたたり落ちる様子をじっと見つめたり、顔に流れる感触を十分に楽しめたと思う。瓶からスポンジを出そうとする指先の練習にもなった。ペットボトルの水を飲もうとする子もいたため、注意を払った。	【ひもひっぱりボード】 ボードを出すところの子も喜んで集まってきた。ひもをつまんで引っ張る動作が、繰り返して遊ぶ上で手になった。 30cmの長さ、太さのバランスも丁度良く、ひもの色や種類のカラーフル、両面使えるよう工夫したことで延々と楽しめた。ハイキンマンやドキンちゃんを描いたことで、より楽しめた。	【トントんたいこ】 お祭りの時期と重なったこともあり、お祭りを経験した子を中心に興味を示し楽しめた。昨年作ったミニ屋台やペットボトル燈籠も利用し、長い期間楽しめた。 風船を利用した太鼓は音もよく、興味を引いたが、壊れやすかったり、大きいサイズの太鼓を作れなかったり、課題が残った。		
	歌・手遊び	【かえるの合唱・かたむむり・ことりのうた】 少しずつ歌に合わせたり、リズムに合わせてながら、机を叩いたり、体を動かす子が増えてきた。全くやらない子も担当のピアノの方を見ながら様子をうかがっているの、日々繰り返すことにより、子ども達の中からリズムに乗る楽しさが出てくるというなどと思う。	【うみ・アイスクリーム】 歌としては、みかん組がよく歌ってくれていたの、聞き覚えはあるくらいになってくれたが、反歌は薄かった。 アイスクリームは、7月の壁面でも製作し、見たり、意識できるようにした。製作ではシール貼りをし、指先を使う楽しさを感じることができた。	【うみ・みずでつぼろ】 プール遊び（夏の生活リズム）が主となり、じゅりうたりたりする時間が増えたりになった。 やはり、歌ったり、触れ合ったりする回数が増えたり、興味を示し方も弱い。日々、繰り返す大切さを感じた。	【おんぼのめがね・りんごのほっぺ】 おんぼのめがねは言いやすいようで、語尾を真似する子が数名見られた。戸外で実際にトンボを見る機会もあり、数人で「あっ！あっ！」と指差ししていた。顔の部位について認知してもらったために「りんごのほっぺ」をやってみるが、中々真似しようとしなかった。		
みかん組	絵本	【ぴよ〜ん】 繰り返して楽しむことで、絵本の内容を覚え、反応した。単純な繰り返しがおもしろく、真似したり、次ページを期待し、待つ姿もある。登場する動物が身近な動物なので、「ニャンニャン」と言ったり、「かえるの合唱」と合わせて読み聞かせたことで、「かえる」と言ったり、発語へのきっかけとなった。	【パンダなりきりたいたいぞう】 読み始めから子ども達の反応も良く、担当の真似をしたり、ページをめくるとき、それぞれの動きを楽しんだりすることが出来た。プールの前等に準備体操として取り入れた。楽しい動きもあったため、変更しながら行った。読み聞かせとしてではなく、広めのスペースで身体を動かしながら楽しめた。	【あぶつぷ】 短い言葉の繰り返しで、リズム感もよく、子ども達も楽しんで口ずさむ姿があった。「あぶつぷ」で絵本のページと同じ表情やおもしろい顔をする子もいた。絵本のページは1、2人で広げながら読んで、読み聞かせ以外のタイミングでならめこ遊び等を楽しんだ。絵本を通じて、表情の切り替え、おもしろさを保つ音や反響と共有できた。	【おべんとうバス】 「OOさ〜ん」「は〜い」の繰り返しを楽しみ、手を挙げてながら反応していた。呼名と返事のやりとりは日常でも行っていたので、絵本の内容に親しみやすかった。給食で食べ物が出てくるという反響も多かった。 作品展や運動会にもつながることが出来た。		
	環境設定	【ボンボンつかみ】 ままごとで利用していたこともあり、使い方も知っていて、興味を持って、喜んで使っていた。 箸への移行に向けてもよい練習となった。新しいおもちゃは取り合いになる事があったので、数を準備しておきたい。	【色水】 うまく予定に組み込むことが出来ず、実施できなかったため、反省する。 8月に実施予定。	【色水】 色水をペットボトルとたらいの4ヶ所（赤・青・黄・緑）で準備した事により、興味を持って遊ぶことが出来た。小さなペットボトルに入れたいし、楽しむことが出来、またお土産として持ち帰ることもできた。混ぜて違う色を作ったりと、色の変化も楽しめた。桶の色が青だったことで、色水の色がわかりやすかった。	【洗濯ごっこ】 スカートを取り外すことはできたが、せんたくばさみが動いてしまう事でつづけることは少し難しかった。 スカートを片付ける場所を明確にしたことで、率先して片付けたり、動いてくれる子が多かった。		
めろん組	環境設定	【センサリーボール】 色の名前が一致していない子もいたが、混ぜた時の色でジュースに見立て、ジュース作りにも発展し、色の変化にも気づけた。 椅子に座って待つことのきっかけにもなり、また、ボールを見たり、持ったりすることで、心を落ち着けて、集中力も高まった。	【色水遊び】 うまく予定に組み込むことが出来ず、実施できなかったため、反省する。 8月に実施予定。	【色水遊び】 女の子を中心に色の名前を言ったり、色を混ぜたり、じっくりと楽しむ様子が見られた。隣りにボールがあつたことで、ボールに目が行き、色水遊びへの関心に個人差が見られた。色を混ぜる変化には気づいて、変化を楽しみながらも、変化がわからなかった。透明なカップ、ボトルに色水を入れ、ジュースに見立てたり、想像力を楽しめた。	【色染し（ノラネコぐんだん）】 色染しにお題が分けてあるため、色の違いに気づきながら楽しめた。ノラネコぐんだんの絵本に興味を持ち、色染しにも親しみを持っていた。色の世界で探検し、色染しをする中で、観察力を養った。見つけた時の達成感や喜びを保育者や友達と共に感じていた。		
	季節の遊び	4月・はるですはるですよ・ちゅーりっぷ 5月・こいのぼり・ちっちゃないちこ・おかあさんことりのうた 6月・かえるのうた・かたむむり・すてきなパパにし・あめりくまのこ・てるてるボイス	・うみ・たなばたさま・ながぐつマーチ ・アイスクリーム・さかながはねて	・うみ・みずでつぼろ・ミックスジュース ・きんぎょさんとめだかさん・みずあそび ・おばけなんてないさ・おつかいありさん	・おんぼのめがね・どんぐりころころ		

リズムの活動（表現）

テーマ		『たのしいな♡』を育てよう ～様々な表現活動を通して～		ねらい	様々な遊びの経験を通して、たのしいな、やってみようの気持ちを持ち、心豊かに過ごす。 ・親子でのアタッチメントの重要性を伝えるために、室内の掲示、ホワイトボード、おたより等を利用し、家庭でも楽しんでもらえるよう働きかける。 ・行事や毎月の誕生会に参加する中で、園全体で季節の歌や手遊び等を楽しむ。		
		10月	11月	12月	1月(2・3月)		
クラス	いちご組	【ふれあい広場作品展(過去手作り玩具)】 ふれあいの作品作りもあり、新たな手作りおもちゃやあそびの製作はできなかった。児童館や保育園の廊下等に過去作品を展示した事で、毎日の送迎の際、ゆくり見えていた良い機会となった。遊んでいる様子を写真でも撮影したので、より興味を持ってくださると思う。実際に触れた感想をきちんと確認したかった。	【センサリーマット】 全員が歩行できるようになった事で様々な素材を取り入れた感覚遊びを取り入れた。廃材や100均の商品で気軽に製作できた。ためらいなく歩く子、恐る恐る感覚を確かめながら歩く子様々な反応があった。手で触ってみる子もいた。歩き始めの段階において足裏の良い刺激となった。歩行時、ポンポン等がとれてしまい、口に入れないよう回収した。	【ポットン段ボール】 ポットンには馴染みがあったので段ボールが置かれるとすぐに穴に物を入れて始めた。ポットンと落とす楽しさがあり、様々な物を入れて楽しめた。小さいサイズで1つだったのだ、遊び始めは子どもが集中し、トラバリングにもなったので遊びが楽しかった。穴に足を突っ込んで抜けないようにハニワの形も作った。ガムテープ等、量産したので家庭向けではなかった。	【かくれんぼハウス】 玩具というより、環境として新たに一つ設置した。開閉式の窓を付けた事で、入る子と外側の子と顔を見合わせたり取り出す姿が可愛かった。一人でのんびりと安心する場でもあった。窓の大きさが丁度子どもの顔がはまりそうなおサイズだったので2つ目は穴を大きくした。噛みつきのある子もいるので注意を払っている。		
		【どんぐりころころ・大きな栗の木の下で】 どちらも耳馴染みのある曲だったので、楽し気にやる子どもも多く、中には、「どんぐり」という言葉を聞くと、手をぐるぐる回して表したり、理解している子が多かった。 歌の絵本が、環境として置いてあり、絵本を出してつた事で、親しみを覚えている。	【りんごのほっぺ・むすんでひらいて・きらきらぼし】 9月に取り入れた曲もあったが、時間を空けて繰り返してやったり、反復も良く、表情も豊かになり、発表会に向けての良き練習曲となった。 みかん組がうたっていた曲が、クラス絵本にあった事も大きく影響している。	【サンタクロース・トントントクリスマス】 うたの絵本をたくさん取り入れ、担当がうたったり、口ずさんでいることで、子ども達も覚え、口ずさむようになった。 "サンタクロース"という言葉やイラスト等見たり、クリスマスの雰囲気作りや壁面作り等で、サンタクロースに慣れていた事で、クリスマスのサンタや着ぐるみにも泣くことなく参加できた。	【ゆき】 歌詞が難しかったように歌うことはできなかったが、担当の歌を聞いていた。 少しずつ言葉が出てきて、「ぞうさん」「いぬのおまわりさん」を歌う子もいた。		
	【かおがおどんなかお】 丸や三角など独特な顔つきが怖く感じる子もいて読み聞かせると「怖い」と言ったり、離れる子もいた。何度か読んでいくうちに表情を真似して担当や他児と見せ合う姿があった。 怖がる子もいたので読み聞かせの回数が少なくなってきたので、イラストを貼って、親しみが持てるように配慮した。	【はらぺこあおむし】 以前から何度も読んできたこともあり、親しみを覚えている子も多かった。リズムを口ずさんだり、食べ物やおむしがちようちよになるページには立ったり、指差したりして親しみを覚えている。 発表会に際しては絵本の読み聞かせを聞いていたので、読む回数が少なかったが、とても好きな絵本なので、引き続き読む機会を作っていく。	【ざんかくサンタ】 "クリスマス" "サンタさん"等、身近に感じているのが、すぐに興味を持ってよく見ていた。 プレゼントのページは何が描かれているか指差しながら担当に伝えたりしながらよく見ていた。 言葉遊びのようにならなリズム感が心地よく、親しみやすかった。また、季節に合わせた絵本を取り入れることが出来、行事等に絡めて雰囲気も楽しむことが出来た。	【おしくらまんじゅう】 「ぎゅー」「びるーん」等、担当の真似をして一緒に言う姿が見られた。 繰り返しの言葉の中で、「おされて…」の後の展開に期待している様子が見えた。 絵の表情や動作を真似して笑い合う姿があった。			
	【お祭りごっこ】 男児を中心に祭りに楽しめ、掛け声を交わしながら楽しむ姿が多く見られた。 行事に興味を持って遊ぶ姿が見られ、地区の祭典後園で繰り返して遊ぶ姿が見られた。	【家作り(ビールケース)】 作る段階からみんなで協力する姿が見られ、集団で遊ぶ事を楽しむ姿が見られた。 「ビールケース」「はーい」や「ゆーびんです」「ありがとうございます」という言葉のやりとりを楽しみ、むちが多かった。	【発表会】 朝の会で繰り返して歌の練習を楽しく行う事で、発表会本番でも緊張することなく大きな声で歌う姿が見られた。 ダンスは前日に変更する点があったが、ダンスが好きな子が多いため、楽しく踊る姿が見られた。	【お正月遊び(かるた・羽根つき)】 本物のかるたや羽根つきはできなかったが、代わりに積み木のイラストやうちわと風船で楽しく遊ぶ姿が見られた。 全員でかるたに取り組みんだり、羽根つきを行うことが出来た。かるたでは、勝ち負けにこだわる子(ゆあ・かいせい)が、途中で参加しなくなってしまう姿が見られた。			
	【お祭りごっこ】 地域の行事で、自分達が関心をもち、経験できたことも遊びの中に活かすことが出来た。 好きなように太鼓を叩く中で、「自然とリズム打ちができるようになったり、どうしたら音が響くのか、自分達で試行錯誤し、発見しながら楽しむ姿が見られた。楽器を使って、表現、体験、運動、体作りに繋がった。	【お医者さんごっこ】 女の子を中心に、お医者さんごっこを楽しめた。自分達で、医者や患者に分かれたり、ぬいぐるみを使って見立てたりする中で、言葉のやりとりが出来ていた。(社会性・役割認識) お面やお医者さんセットを用意する事で、よりなびきって遊ぶ楽しさを感じていた。 普段の生活体験が活かされた。	【季節ごとのぬい絵】 毎月行う事でその時期ならではの行事にも触れたぬい絵を描く事で、季節の雰囲気を感じたりすることが出来た。 ぬい絵の経験が少なく、クレヨンでの描き方が弱かったり、線が細かった子も繰り返して行う事で、ダイナミックに表現できるようになったり、少しずつ形を捉えられるようになったりと、成長がみられた。	【総合わかせカード】 動物かるたでは、保育者が読んだ動物をよく聞いて、動物を探し出すことが出来ていた。 友達と同時であった場合、じゃんけんで勝負を決め、ルールを守ろうとしていた。 総合わかせカードは、神経衰弱のルールで行ったが、まだまだ保育者がついていても難しい所があった。			
季節の歌	・まつぼっくり・小さい秋見つけた ・やきいもグーチャーパー ・いちぼりのうた	・もみじ・きのこ・バスに乗って ・あかたんぼ・まっかな秋 ・大きな栗の木の下で	・サンタクロース・赤鼻のトナカイ ・あわてんぼうのサンタクロース ・トントントントクリスマス ・お正月	1月…ゆき・こんこんくしゃん・いとまき・豆まき 2月…うれしいひなまつり 3月…春ですなぞですよ・チューリップ・春が来た・つくしの赤ちゃん・春を来い			

(令和7年度) 園内研修年間計画実施表

(テーマ) 異年齢で遊べる環境づくり				
ねらい				
・子ども達が、自分から好きな遊びをみつつけ遊び込めるような環境を整える。 ・季節の動植物、自然物を取り入れた環境づくりを行う。 ・異年齢で一緒に遊びながら子ども達の小さな発見を大切に、そこから遊びが発展していけるように環境づくりをする。				
内容 ◎職員会議では来月の内容確認と打ち合わせ・準備を行う。 ◎子ども達の実体験をもとに環境を整えていく。				
方法 ①園庭・戸外の環境を整える。 ②異年齢で交流が出来る機会を設ける。(2～3か月に1回は必ず行う。)				
5・6月	7・8月	9・10・11月	12・1・2月	
◎春の虫探しに出掛けよう！ 【日程】5月21日 元池新田グラウンド 【ねらい】 ・この時期の自然物に沢山触れ、保育者や友達と会話のやり取りを存分に楽しんでいく。 ・異年齢交流を図り、関わりを楽しむ。 【準備物等の環境設定】 ・お散歩バック ・タモ(忘れてしまったので反省) ◎泥んこ遊び 【日程】7月3日 【ねらい】 ・様々な泥遊びを保育者や異年齢で発見・展開していく。 【準備物等の環境設定】 ・ビールケース ・とい ・砂場玩具 ・ホース ・的あて(カラーポリ) ・ブルーシート ・山作り(砂場) ◎泡遊び 【日程】7月9日 【ねらい】 ・様々な泡あそびを楽しみながら、異年齢で関わる。 【準備物等の環境設定】 ・ボディソープ ・シャボン玉 ・ブルーシート ・タライ ・大シャボン玉(ハンガー) ・ヤクルト容器 ・うちわ ・大ビニールプール(未満児用) ・スライダー ◎以上月倉庫の片付け(仕切り設置) ・透光ネット設置×2(砂場) ・ミニマトネット ・砂場玩具用意 ・畑の環境作り ・砂場とい(泥んこ用) ・新玩具消音、配布 ・ストライダー置き場設置 ・パーベキューセット(戸外) ◎6月 園外散歩(3、4歳児)元池新田グラウンド 6/3 ドッチボール(4、5歳児) 6/12 ドッチボール(4、5歳児) ・パーベキューごっこ(3、4歳児) ・色水遊び(3～5歳児)花壇の花 歌(6月) だからあめふり、かえるのうた かたつむり、てるてるぼうず	◎泥んこ遊び 【日程】7月3日 【ねらい】 ・様々な泥遊びを保育者や異年齢で発見・展開していく。 【準備物等の環境設定】 ・ビールケース ・とい ・砂場玩具 ・ホース ・的あて(カラーポリ) ・ブルーシート ・山作り(砂場) ◎泡遊び 【日程】7月9日 【ねらい】 ・様々な泡あそびを楽しみながら、異年齢で関わる。 【準備物等の環境設定】 ・ボディソープ ・シャボン玉 ・ブルーシート ・タライ ・大シャボン玉(ハンガー) ・ヤクルト容器 ・うちわ ・大ビニールプール(未満児用) ・スライダー ◎以上月倉庫の片付け(仕切り設置) ・透光ネット設置×2(砂場) ・ミニマトネット ・砂場玩具用意 ・畑の環境作り ・砂場とい(泥んこ用) ・新玩具消音、配布 ・ストライダー置き場設置 ・パーベキューセット(戸外) ◎6月 園外散歩(3、4歳児)元池新田グラウンド 6/3 ドッチボール(4、5歳児) 6/12 ドッチボール(4、5歳児) ・パーベキューごっこ(3、4歳児) ・色水遊び(3～5歳児)花壇の花 歌(6月) だからあめふり、かえるのうた かたつむり、てるてるぼうず	◎秋の小遠足(八千代公園) 【日程】11月5日 【ねらい】 ・秋の自然物をじっくり探そう！ ・異年齢交流を図りながら散歩を楽しもう！ 【準備物等の環境設定】 ・お散歩バック ・弁当(おにぎり・おかず)子ども・職員 ・水筒 ・レジャーシート ※詳細は別紙参照 (木の葉拾い、鬼ごっこ予定) ☆当日は、雨天の為、園周辺散歩のみ。ホールにて、サーキット遊び、ボール渡し競争を楽しむ。 ◎お別れ散歩(八千代公園) 【日程】3月11日(雨天延期) ホールにてペアドッチボール 3月16日(雨天延期) 各クラスにてそれぞれ活動 【ねらい】 ・異年齢での関わりを沢山持ち、楽しめるようにする。 ・散歩中はやり取りを楽しむ(ペアの名前を覚える) ・体を存分に動かして遊ぶ。集団遊びが苦手な子は職員と共に遊ぶ。 【準備物等の環境設定】 ・サンGLASS ・おやつ ※詳細は別紙参照 ◎お散歩マップ作り(散歩に行った範囲で作成) 来年も新たに散歩へ出かけた所を追加していく。 ・マント ・交換ホルの玩具整理、環境設定	◎お別れ散歩(八千代公園) 【日程】3月4日 【ねらい】 ・5歳児との思い出作り 【準備物等の環境設定】 ・ペンライト(手作り) ・ポンポン ◎お別れ散歩(八千代公園) 【日程】3月11日(雨天延期) ホールにてペアドッチボール 3月16日(雨天延期) 各クラスにてそれぞれ活動 【ねらい】 ・異年齢での関わりを沢山持ち、楽しめるようにする。 ・散歩中はやり取りを楽しむ(ペアの名前を覚える) ・体を存分に動かして遊ぶ。集団遊びが苦手な子は職員と共に遊ぶ。 【準備物等の環境設定】 ・サンGLASS ・おやつ ※詳細は別紙参照 ◎お散歩マップ作り(散歩に行った範囲で作成) 来年も新たに散歩へ出かけた所を追加していく。 ・マント ・交換ホルの玩具整理、環境設定	
全体の交流				
手掛ける環境				
その他の異年齢交流				
12・1・2月				
◎お別れ散歩(八千代公園) 【日程】3月4日 【ねらい】 ・5歳児との思い出作り 【準備物等の環境設定】 ・ペンライト(手作り) ・ポンポン				
◎お別れ散歩(八千代公園) 【日程】3月11日(雨天延期) ホールにてペアドッチボール 3月16日(雨天延期) 各クラスにてそれぞれ活動 【ねらい】 ・異年齢での関わりを沢山持ち、楽しめるようにする。 ・散歩中はやり取りを楽しむ(ペアの名前を覚える) ・体を存分に動かして遊ぶ。集団遊びが苦手な子は職員と共に遊ぶ。 【準備物等の環境設定】 ・サンGLASS ・おやつ ※詳細は別紙参照				
◎お散歩マップ作り(散歩に行った範囲で作成) 来年も新たに散歩へ出かけた所を追加していく。 ・マント ・交換ホルの玩具整理、環境設定				
12/24 クリスマス会(ハイキング給食ペア) 1/9 長音公園(3、4歳児) 1、2月 氷遊び(3～5歳児) 3/13 ハイキング給食ペア 3/17 ドッチボール(3、4歳児)				
〈1月〉お正月、雪のこぼろず 〈2月〉豆まき 〈3月〉うれしいひなまつり、春ですな・春ですよ				